

競 技 注 意 事 項

1. 2022 年 日本陸上競技連盟競技規則により競技を行う。

2. 感染症対策に関して

- (1) 競技中・ウォームアップ中以外は、マスクを着用すること。
- (2) 手洗い・手指消毒の徹底。(各自、各チーム内でもご準備ください)
- (3) 集団での応援、声を出しての応援の禁止。(拍手での応援)
- (4) 体調チェック表の提出。(提出が無い場合は、出場できません)
- (5) ライブ配信あり。(陸協 HP 確認)

3. 招集について

(1) 招集時間について。

トラック 競技	種目によって招集開始時間及び招集完了時間が異なるので 裏表紙の競技時間表を参照のこと
フィールド競技	

(2) 招集所は、第1ゲート(100mゴール側)外に設ける。

(3) メイン競技場への入場は、**招集完了後各自(チーム)で移動すること**。選手誘導はありません。
招集後の入場について、特にトラックの横断には充分気をつけること。

【 競技エリアへの進入ゲートは以下の通り 】

トラック競技

- ・スタート地点のゲートより。[3000sc は第4ゲート(100mスタート側)]

フィールド競技

- ・投てき競技【第2ゲート(1500mスタート地点)】
- ・跳躍競技(走幅・走高・三段)【第4ゲート】
- ・棒高【第2または第3ゲート】

(4) 混成競技の招集については、各日の第1種目を招集所で行う。第2種目以降は、トラック種目は20分前、フィールド種目は30分前に現地で審判に招集を受けること。

(5) リレー種目はオーダー用紙を招集完了1時間前までに招集所へ提出(各ラウンド)し、その上所定の時間に招集を受けること。(オーダー用紙はTICにある。)

(6) 招集は必ず本人が行い、代理による招集は認めない。

- ・但し、同時刻に他種目に出場する場合は、その旨をあらかじめ招集所に申し出ること。

(7) 電子機器類の競技場への持込を禁止する。(携帯電話、ミュージックプレーヤー、ビデオ類等)

- ・招集所で持ち物をチェックする。

4. スパイクピンの長さは、9mm以下とする。ただし、走高跳・やり投げは12mm以下とする。

5. 走幅跳、三段跳、やり投の予選は拍手を求めることを禁止する。

6. 競技用シューズの靴底の厚さは、日本陸連競技規則(TR5)の通りとする。

7. 男子800m予選はセパレートレーンスタートとする。プログラム記載のレーンに入ること。

8. 800m以上の種目は招集時に、腰ナンバーカードを受け取り右腰斜め後方に着用すること。

レース終了後、係員に返却すること。

- ・3000m・5000m・5000mW・3000mSCは別途黄色の腰レーンナンバーカードを配布するので、**左腰に着用**のこと。

9. 5000mWは招集所において競歩用ビブスを貸与するので、胸・背に着用すること。

レース終了後、係員に返却すること

10. 1500m以上の長距離競技において、競技運営に支障をきたす場合は競技を中止させることがある。

11. 男子 5000m、男子 3000mSC、女子 3000mはタイムレースとし順位を決定する。

12. トラック競技とフィールド競技を兼ねる者は、トラック競技を優先とする。但し、その場合は必ずフィールド審判員に申し出て許可・指示を受けること。

13. バーの上げ方 (天候により、練習・開始の高を変更することがある)

<走高跳>

	(練習)			(開始)				
男子	1.65	1.80	1.90	1.70	1.75	1.80	1.83	以降 3 cm
女子	1.35	1.45	1.55	1.40	1.45	1.50	1.53	以降 3 cm

<棒高跳>

	(練習)			(開始)				
男子	3.60	4.00	4.40	3.60	3.70	3.80	3.90
				(同記録の場合は5cm上下とする)				
女子	2.00	3.00	3.30	2.10	2.30	2.50	2.60

<混成競技の走高跳>

	(練習)			(開始)										
男子	1.35	1.50	1.65	1.40	1.45	1.50	1.55	1.60	1.65	1.70	1.75	1.80	1.83	・
女子	1.10	1.25	1.40	1.15	1.20	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	1.48	1.51	

14. フィールド計測ライン

	男子	女子
走幅跳	6m20	4m80
三段跳	12m50	10m00
砲丸投	11m50	8m00
円盤投	30m00	23m00
ハンマー投	35m00	30m00
やり投	43m00	30m00

15. 走幅跳・三段跳・走高跳のピットは、メインスタンド側よりAピット、Bピット、Cピットとする。

16. 各種目1~8位までに入賞した者は、表彰を行うので通告後直ちにエントランスに集合すること。

17. 競技エリア内へは、選手・役員・許可者以外の立入を禁止する。

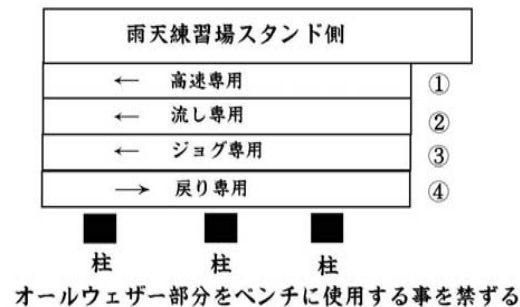
18. 競技会での傷害は、応急処置のみで、以後の責任はもたない。

19. 第二競技場、練習場について

- ・ベンチを設置することを禁止する。
- ・ジョグ及びウォーキングは、フィールド内の芝生を使用し、走路を使用しないこと。
- ・1・2レーンは、長距離専用、3～6レーンは、流し等の専用、7・8レーンはハードル専用とする。
- ・スタート練習は110mHのスタートラインを使用のこと。
- ・リレーのバトンパス練習は衝突回避の為、バックストレートを使用すること。
- ・走幅跳・走高跳の練習は所定のピットで行う。
- ・投てきの練習は禁止する。（投てき場も使用不可）
- ・走路及びピットに立ち止まっの指導等を禁止する。
- ・走路は左回りとし、逆走は禁止する。
- ・直走路の横断は十分に注意すること。

20. 雨天練習場の使用につて

- ・右図のとおりとする。（横断禁止）



21. 競技場内施設利用等について

- ・更衣室は、T I CでADカード受領後、使用すること。
- ・メインスタンドは防水処理加工がされているので、ベンチでの重石やスパイク着用での歩行を厳禁する。
- ・メインスタンドにテントの設置を禁止する。中央通路より上の席を各校控え場所としてもよい。芝生席・バックスタンドにベンチ、テントの設置は可とする。チーム内でも人と人の間隔を空けての利用をお願いします。
- ・メインスタンド1階への入場は役員・ADカード持参者のみとする。
- ・メインスタンド2階コンコースでのチームベンチ設置は可とするが、通路を確保すること。

22. その他

- 競技場、観覧席とも汚さないように気をつけ、使用した者で清掃して帰ること。
- 持ち物の保管は各自で責任を持つこと。
- 競技場周辺における投てき練習は禁止する。
- 競技開始前の主競技場の使用（トラックのみ）は、以下の通りとする。

・1日目7:30～8:45 ・2日目7:30～9:00 ・3日目7:30～9:20